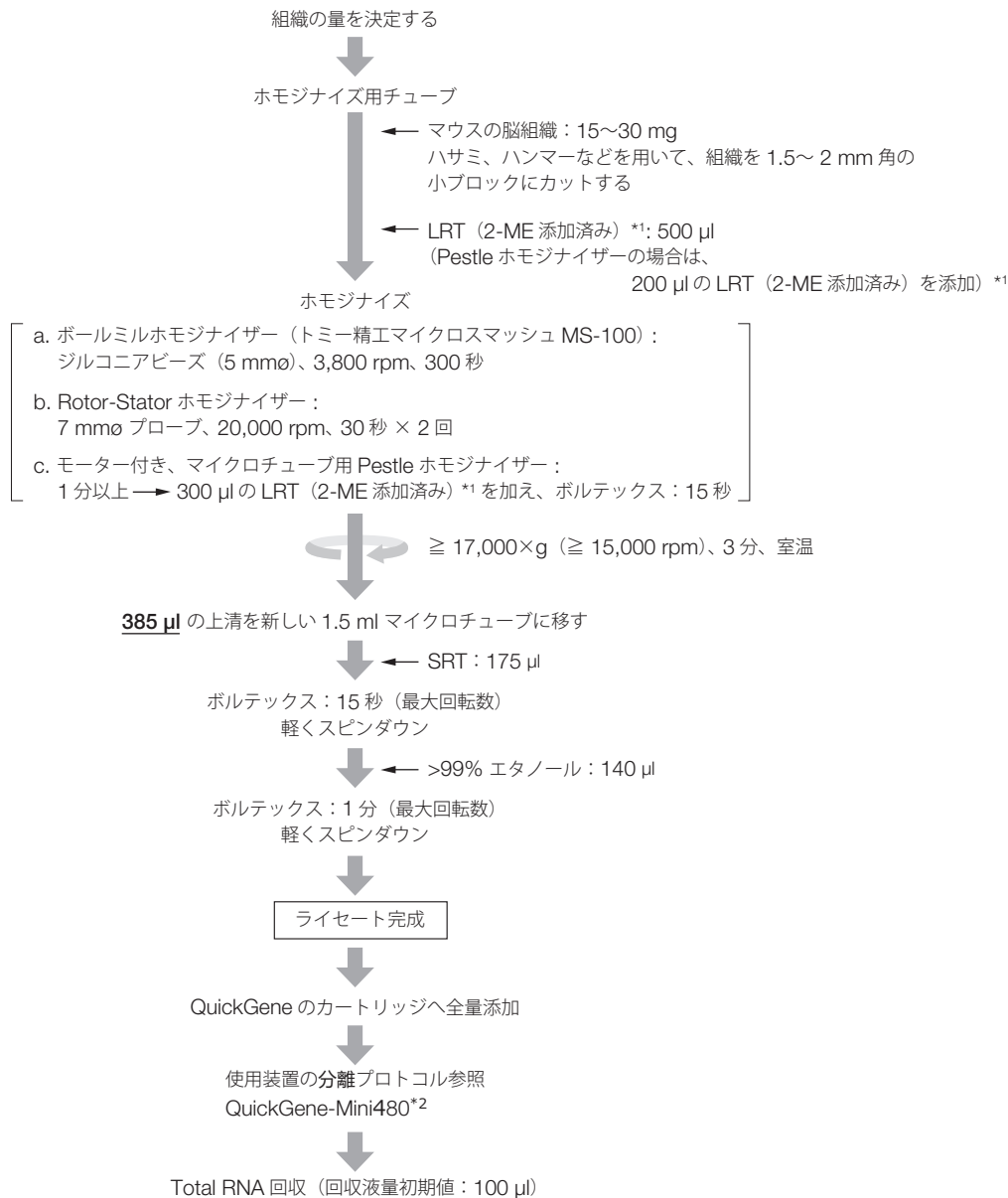


## マウスの脳からの total RNA分離

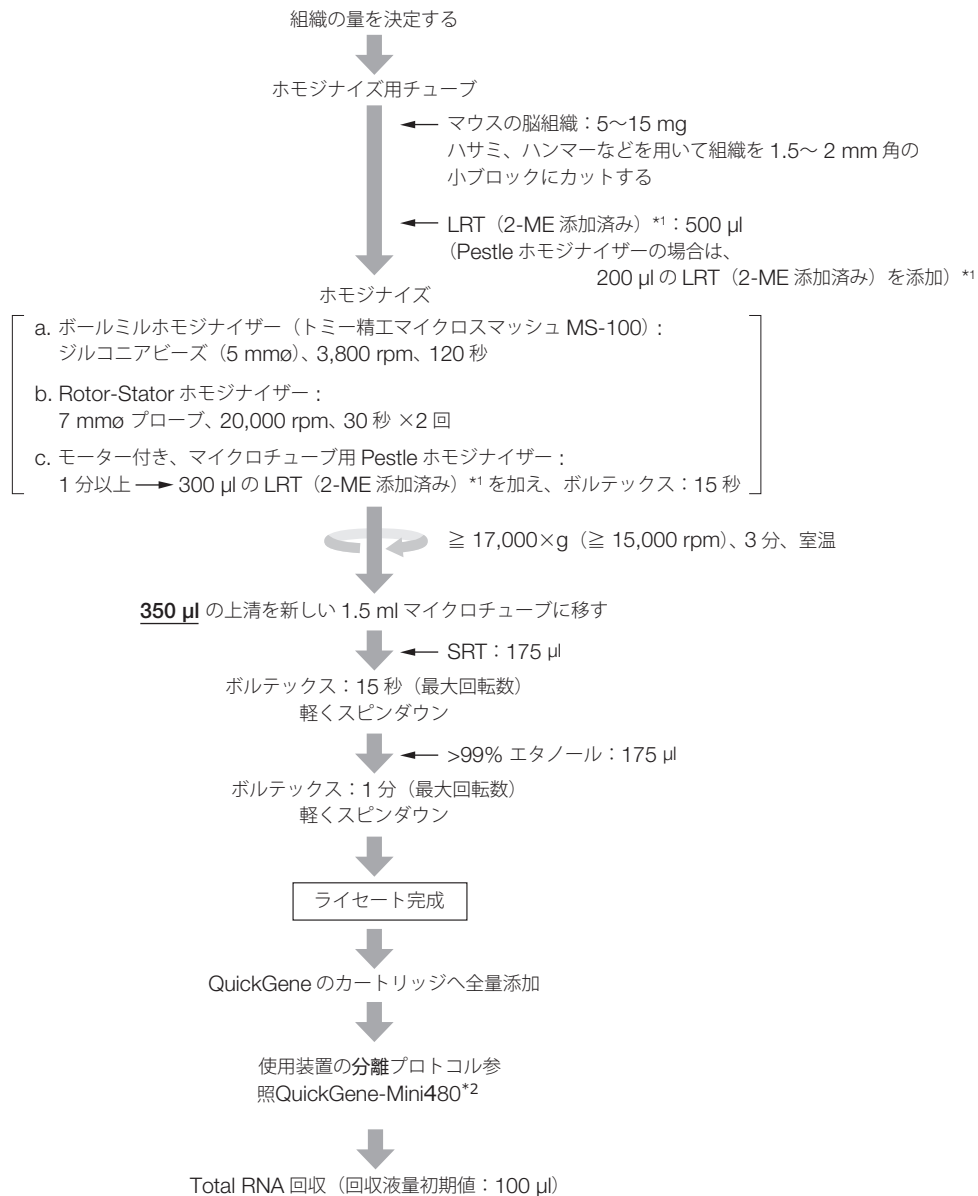
## | プロトコル 1 (15-30 mg)



\*1 1 ml の LRT 当たり 10  $\mu$ l の  
2-ME を添加してください。

\*2 本事例は旧機種で取得したデータ  
も含まれます。  
その他 QuickGene シリーズでもこ  
のプロトコルをご参考頂けます。

## プロトコル 2 (5-15 mg)



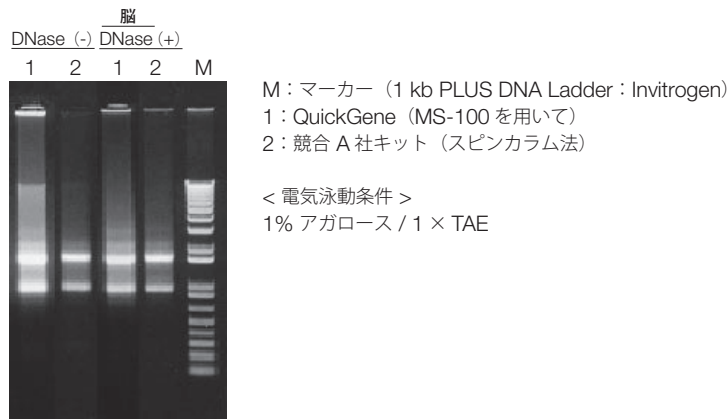
\*1 1 ml の LRT 当たり 10  $\mu$ l の 2-ME を添加してください。

\*2 本事例は旧機種で取得したデータも含まれます。その他 QuickGene シリーズでもこのプロトコルをご参考頂けます。

## 結果

### 電気泳動図

QuickGene システム（ボールミルホモジナイザーを用いて）と競合 A 社キット（スピンカラム法を用いて）、マウス脳組織から分離された total RNA で、非変性アガロースゲル電気泳動を行った。



### Total RNA の収量

組織	ボールミルホモジナイザー (MS-100)			Rotor-Stator ホモジナイザー		
	組織量	DNase (+)	DNase (-)	組織量	DNase (+)	DNase (-)
脳	40 mg	21 µg	21 µg	40 mg	20 µg	21 µg

### タンパク質の混入：A260/280

組織	組織量	A260/280	
		DNase (+)	DNase (-)
脳	40 mg	2.11	2.17

### カオトロピック塩の混入：A260/230

組織	組織量	A260/230	
		DNase (+)	DNase (-)
脳	40 mg	2.11	1.95

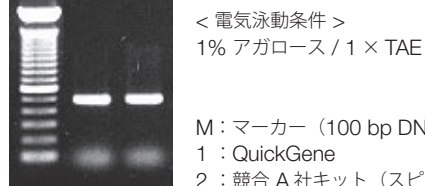
### その他

#### • RT-PCR

QuickGene システム（ボールミルホモジナイザーを用いて）と競合 A 社キット（スピンカラム法）を用いて分離された total RNA に対して RT-PCR を行った。

< 室温反応条件 >  
テンプレート：マウス脳からの Total RNA (DNase 処理あり) 500 ng  
酵素：SuperScript II (Invitrogen)

< PCR 条件 >  
テンプレート：Total RNA (10 pg/µl) 相当量の cDNA  
プライマー：G3PDH プライマー  
酵素：Takara Taq Hot Start Version (TaKaRa)



## 共通プロトコルサンプル

マウス精巢、マウス肝臓、マウス肺、マウス腎臓、マウス脾臓